

登米地区：登米市立東和中学校区の取組

【推進校】

登米市立米谷小学校 登米市立錦織小学校 登米市立米川小学校 登米市立東和中学校
宮城県登米総合産業高等学校

【目標】 テーマ「ふるさとを愛し、豊かに学び、未来を拓く」

小・中・高等学校の連携のよりよい在り方を志教育の視点から探り、交流活動を充実させることによって東和中学校区の志教育を推進し、人とかかわる中で、児童生徒に夢や志をもたせ、自分の役割を考えさせながら、社会人としてよりよく生きる力を育てる。

【取組の概要】

- 1 志教育の3つの視点「かかわる」「もとめる」「はたす」を押さえた教育活動を展開する。
- 2 小・中・高等学校及び地域・保護者との連携を深めながら実践する。
- 3 地域の特色を生かした交流活動・連携活動を実践する
- 4 実践内容の広報に努める。以下は、各校の主な実践事例である。



伝統野菜を育てよう（米谷小）



かがやけ嵯峨立甚句（錦織小）



森林体験活動（米川小）



起業学習（東和中）



インターンシップ（登米総合産業高）



花いっぱい運動（小・高連携）

【成果】

- アンケート調査による実態把握
児童生徒の実態を把握し、具体的な活動の焦点化を図ることができた。
- 連携・交流の推進による志教育の充実
児童生徒の自己有用感や自己肯定感を高め、新たな自分の発見や成長につなげるとともに、児童生徒の夢をはぐくむことができた。
- 情報・意見交換の活発化
相互に教育活動への関心を高め合うとともに、学びの系統性や連続性に気付くことができた。
- 地域の特性や魅力の再発見
地域の特性や魅力を再発見させ、ふるさとを愛し続けようとする心をはぐくむことができた。

【課題】

- ◆学びの連続性・継続性を踏まえた年間指導計画の見直し
志教育や各教科等の年間指導計画を見直し、それぞれの発達段階に応じて系統立てて適切な指導ができるようにする必要がある。
- ◆指導体制の整備
志教育担当教師を中心とした組織づくりや校内研修等の実施を通じた志教育に関する専門性の向上、各教科等での指導の工夫改善を図る必要がある。
- ◆実践の継続
異校種間の連携や交流について、今後も志教育担当者会議を定期的に開催し、長期にわたって継続した取組ができるよう工夫していく必要がある。